

一般社団法人 日本筋ジストロフィー協会

リモート開催

# 東北ブロック秋田大会

令和4年  
8月28日

日

時間 13:00 ~ 16:00

場所 ZOOM※各自 PC 及びタブレット、スマホ上での参加

参加費 無料(インターネット環境は各自負担)

対象者 東北各県の筋ジストロフィー児・者、家族、関係者

12:30

入室可能

13:00

開会式 主催者挨拶(開催県及び東北地方本部長)

13:15

↓

14:15

講演①

アランマーレ秋田 女子バスケットボールチーム

副部長 笹原友希

演題『人生チャレンジ』スケルトン競技でのオリンピック  
チャレンジとアランマーレでの現在のチャレンジについて



14:30

↓

15:50

講演②

筋ジス患者当事者の自立体験談

会員 加藤与一

演題『筋ジス病棟から制度を使っての一人暮らしへ移行(仮)』  
支援者側の立場から補足及びCIL(自立生活センター)の説明  
CIL(自立生活センター)くらすべ Akita 事務局長 鷲谷勇孝



15:50

閉会式及びオンライン交流会のご案内

17:00

オンライン交流会(希望者のみ) ※19:00 終了

■申込み・お問い合わせ■

秋田県支部長 鷲谷勇孝 電話:090-3984-1192 メール:yywassyy@yahoo.co.jp

申込みフォーム→ <https://forms.gle/kMQ8jk4JvJomDS7F9> ※期限 8月25日※



主催: 日本筋ジストロフィー協会 東北地方本部

共催: 日本筋ジストロフィー協会 秋田県支部

Supported by  日本 THE NIPPON  
財団 FOUNDATION

## 療育研修会

秋田県 支部

◆テーマ

「人生チャレンジ」

講師 笹原 友希

1984年生まれ、秋田県出身、そり競技のスケルトン日本代表としてワールド

カップ、世界選手権に出場。2014年のソチ冬季五輪に出場した経験を持つ。

現在は女子バスケットボールWリーグプレステージインターナショナル

アランマーレ秋田、副部長としてチームの運営、宣伝・広報役として多忙な

日々を送っている。

どんな人間でも何度も何度も困難や岐路に立つことは当たり前にあるけど、

そこで諦めるか諦めないか、チャレンジするかしないかで人生は変わることに

を身をもって証明した経験を話してくれました。それがどんな病気であって

も出来ることはあるはずだから、チャレンジする気持ちが大切だという事を

伝えてくれました。



## 療育研修会

秋田県 支部

◆テーマ『筋ジス病棟から制度を使つての一人暮らし』

講師 加藤 与一

重度の障害者は施設に入るのが当たり前だと思って生きてきたが、40歳という年

いう年齢を迎え、残りの人生を考えたら、このまま一生限られた狭い環境の中

この先どれくらいあるかわからないが、一生に一度くらいは自分の生きたい

ように過ごしてみたいという想いが強くなった。人生を後悔なく自分の意思で

生きたい、人間らしくありのままに生きたいという想いで決意を固めた。

ある日、同じ境遇にある重度障害者が病院を退院し、24時間の重度訪問介護を

利用して在宅で生活されている方の新聞記事を見て衝撃を受けた。そこから

制度(重度訪問介護、生活保護等)を使つての一人暮らしをCIL(自立生活セン

ター)の力を借りて進めていくことになる。コロナ禍ということもあり苦勞も

たくさんありましたが、多くの支援者に支えてもらいながら自立生活の実現

出来ました。

重度の障害があつたとしても、自分の生き方を自分の意思で選択・決断して

いくのが人間として当たり前の行動であり、誰にでも平等にある当たり前の

権利です。出来るのか?無理ではないのか?失敗したらどうする?不安に何度

も押し潰されそうになりながらも、ありのままに自分らしく自由な暮らしが

## 療育研修会

秋田県 支部

講師 加藤 与一

◆テーマ『筋ジス病棟から制度を使っの一人暮らし』

したいという想い一心で行動してきました。諦めずに強い気持ちで行動して

きたからこそ、自らの手で掴み取った自由だと思っています。自分の気持ちと

正直に向き合って生きるのはとても勇気のいることです。僕は42歳で自立を

決めたけど決して遅いとは思いません。人生の決断に早いも遅いもありません。

思い立ったその瞬間が自分にとってベストなタイミングだと思います。

自分の意思で選択・決断をして責任を持って行動していけることに喜びと幸せ

を感じています。自立生活はもちろん責任が伴いますし、大変なこともたく

さんあります。でも、それ以上に楽しいこと幸せな瞬間がたくさんあります。

ありのままに自分らしく生きたい、僕の中で一番大切にしたい思いです。

自立生活の魅力を伝えていくことで、少しでも皆さんに自立生活に興味や関心

を持ってもらいたいですし、一歩踏み出す勇気と希望を持って頂けたら嬉しい

です。

# 療育研修会実施状況

1

秋田県 支部 参加数 32 名

実施場所 リモート開催(ZOOM)



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

・ 自立生活への体験発表、勇気と覚悟そして緻密な計画に賞賛します。ありがとうございました。

・ 第2部 当事者からの立場からで、質問しようと思っただけでしたが、時間切れで終了。又、支援者側の立場からの講演が無かった事を残念に思っています。

今後やってほしい事

介護を補助する様々な機器や自助具、PC入力デバイス(視線入力など)など患者や介助者の生活を助け豊かにする機器の紹介やデモンストレーション。



